



- | | |
|------------------------|---------------------------------|
| 1 3丁目コーポ (S.62) | 19 クロスオーバー (H.5) |
| 2 GSハイム北島 (S.62) | 20 ノアール玉川コート (H.5) |
| 3 ベル・パークシティG棟 (S.62) | 21 プレジオッソ (H.5) |
| 4 グリーンシティOSAKA (S.63) | 22 ベル・パークシティ (H.6) <大賞> |
| 5 ファミールハイツ城東 (S.63) | 23 オークブリオタワー (H.6) |
| 6 フローラルハイツ (S.63) | 24 グラン・フェルティ タ陽ヶ丘 (H.6) |
| 7 グランドメゾン帝塚山 (H.1) | 25 S・T MUANA (H.7) |
| 8 武田淀川ハイム (H.1) | 26 リーベスト千林清水 (H.7) |
| 9 森の宮スカイガーデンハウス (H.1) | 27 大阪ガス実験集合住宅NEXT21 (H.7) <特別賞> |
| 10 ハイネス・ヴェルデ大正館 (H.2) | 28 ポルト翼 (H.8) |
| 11 サンマンション阿倍野ブラウ (H.2) | 29 キオプラザ天満橋 (H.8) |
| 12 ムアナ88 (H.2) | 30 BRICK COURT (H.8) |
| 13 グレーシィ北島 (H.3) | 31 メゾン文の里 阿倍野ツイン (H.9) |
| 14 プレシオ四天王寺 (H.3) | 32 「四季彩都」くすのき館 (H.9) |
| 15 松下電器産業(株) 淀川寮 (H.3) | 33 RE-SOUL清水谷 (H.9) |
| 16 グリーングラナコバヤシ (H.4) | 34 アルス帝塚山 (H.9) <特別賞> |
| 17 桜宮リバーシティ | 35 ヒルトップハウス (H.10) |
| ウォータータワープラザ (H.4) | 36 ステイツタ陽ヶ丘 五條宮前 (H.10) |
| 18 ドムール平野南 (H.4) | 37 グランソレイユ日本橋 (H.10) |
| | 38 ファミール北大阪ライトコート (H.10) |
- ※ ()は受賞年度



OSAKA HOUSING DESIGN AWARDS
Since 1987

平成10年12月

発行：大阪市 〒530-8201大阪市北区中之島1丁目3番20号 TEL.06-208-9225

編集：大阪市都市整備局計画開発部住宅助成課



第12回 大阪市 ハウジングデザイン賞 受賞作品集





◆表彰目的

大阪市内で建設された魅力ある良質な都市型集合住宅を表彰し、その優れた面を明らかにすることにより、市内に良質な都市型集合住宅の建設を促進するとともに、広く市民の方や住宅供給に携わる人々の住宅に対する意識の向上を図ることを目的としています。

◆対象

大阪市内で、概ね過去5年以内に完成した民間マンションを対象としています。団地の全体計画等に優れたものについては、団地全体が完成した時点で全体を審査の対象とすることができます。

◆推薦方法

毎年、6月頃に対象となる民間マンションの推薦を募集します。どなたでも推薦できます。

◆審査

推薦のあった住宅について、「大阪市ハウジングデザイン賞審査委員会」において、次の審査基準により書類審査、現地調査を行って選考します。

- (1) 市民の多様なニーズや地区の特性に対応した水準の高い住宅
- (2) 外観デザイン、配置計画、住戸計画等に優れ、魅力ある住宅や住環境となっているもの
- (3) 新しい技術の開発や斬新なアイデアの導入等により、快適な住空間が形成されているもの
- (4) 人にやさしいすまいづくりの観点から、適切な配慮がなされているもの
- (5) 既存住宅を有効に活用し、優れた改造が行われているもの
- (6) 維持管理が適切に行われ、住宅や住環境が良好に保たれているもの
- (7) その他、住宅や住環境に関して優れているもの

◆賞の種類

「大阪市ハウジングデザイン賞」とし、総合的な観点から見て特に優れたものを「大賞」、また、特定の分野において特に優れたものを「特別賞」とします。

◆表彰

表彰対象住宅の事業者、設計者、施工者及び管理組合等を表彰します。また、住宅には受賞を表わす銘板を取り付けます。

◆審査委員

[委員長]	巽 和夫	(京都市立大学名誉教授)
[委員]	東 孝光	(大阪大学名誉教授)
	高橋 聡子	(大阪国際文化協会会長)
	徳矢 典子	(弁護士)
	宮井 市太郎	(日本放送協会大阪放送局編成部チーフディレクター)
	三輪 雅久	(大阪市立大学名誉教授)
	山口 完爾	(住宅金融公庫大阪支店長)
	山下 英次	(大阪市立大学経済学部助教授)
	山本 晃	(元大阪市都市整備局長)

〈総評〉

厳しい景気動向であるが、住宅供給の都心回帰がみられるとともに、人々の良質な住宅への志向が強まるなか、全体として、玄関や外観の豪華さを誇るよりも堅実で実用性を重視した住宅が多くなってきており、事業者、設計者のみならず市民の住まいに対する意識が着実に高まってきていることが感じられる。

住戸については、天井高、台所周りの使いやすさ、収納の工夫、広いバルコニーや廊下など、生活の質の向上に重点をおいた実質的なデザインとなっている。

建物の外観についても、落ち着いたある安定的な質を感じさせる。

また、公開空地を活用した積極的な緑地の整備、植樹や既存の樹木の保存など、緑を重視して近隣環境の向上に努力しており、都市での生活に自然環境がいまや重要で不可欠の要素となってきている。

今後とも、このようなゆとりのある空間と豊かな住環境の両面に配慮がなされた良質な都市型集合住宅が大阪市内に多く建設され、魅力ある大都市居住の実現に寄与することを期待したい。

受賞作品

ヒルトップハウス (賃貸)



阿倍野区中西部に位置し、古い街並みが残る住宅地にある小規模な3階建て賃貸住宅である。

狭い周辺道路と高低差のある敷地を効果的に活かして、建物へのアプローチや駐車場への出入りなどをうまくまとめ、さらには、既存の樹木の保存や敷地の一部の道路への提供については、設計段階からの周辺環境への配慮が感じられる。ベージュ系の落ち着いた色調や素材を使った外壁はイングランド・ゴッツウォルズ地方風のデザインであり、手づくりの暖かみを感じさせ、周辺の街並みに良く調和している。

また、戸数の割に住戸タイプが豊富で、階段の傾斜を緩やかにするなどの行き届いた工夫もなされている。

1階に設けたティールームとアンティークの店は、建物のアクセントになっており、地域と居住者を結びつける役割を果たしている。

さらに、なだらかな斜面をうまく利用しながら、既存の樹木や庭石を活かした屋外部分の緑化は、自然な感じでうるおいを与えている。

所在地/阿倍野区晴明通
 事業者/朝日堂株式会社
 設計者/有限会社エーイー建築設計事務所
 施工者/株式会社ナカノコーポレーション大阪支社
 施工者/岡本建設株式会社

ステイツタ陽ヶ丘 五條宮前 (分譲)



四天王寺の近くに建てられた小規模分譲住宅であり、茶褐色のタイルで仕上げた重厚な外観は、周辺の市街地の街並みに良くなじんでいる。

都心での数少ない緑豊かな敷地特性を考慮して、既存の樹木や植物などを、最大限に活かす配置計画をポイントとしており、これにより確保された緑の空間と外観とがうまく調和し、バランスのよくとれたものとなっている。

バルコニーを住戸内に取り込んだ外観は、これまでにない個性的なものとなっている。このバルコニーは室内においてもガーデン空間のような役割を果たしており、住空間の延長としての機能を高めている。

また、駐車場についても、周辺の市街地へ配慮がなされており、街並みにとけこんでいる。

さらに、古い樹木や敷地内から出土した石垣の保存利用が、建物全体に落ち着きのある成熟した雰囲気を与えている。

所在地/天王寺区勝山1丁目
 事業者/野村不動産株式会社大阪支店
 設計者/株式会社熊合組関西一級建築士事務所
 施工者/株式会社熊合組大阪支店

グランソレイユ日本橋 (賃貸)



通天閣の近くに位置し、敷地の三方が道路に接している大規模な賃貸住宅である。

住棟をわずかに屈曲させることによって変化をつけ、北側の高速道路からの騒音を軽減させるとともに、単調さをカバーする工夫がなされている。

ゆるやかな曲面をモチーフとした外観は、建物による威圧感を和らげる効果をあげており、また、廊下側・バルコニー側のアルミ製縦格子は、外壁タイルの色調とも良く調和している。

各住戸の天井も高く、また、石張りで仕上げられた吹き抜けのエントランスホールは、ホールから直接2階に上がるカーブした階段とともに、明るい雰囲気をつくりだしている。

さらに、住棟南側の公開空地正面には、波形の遊歩道とその上部に落下防止を兼ねたパーゴラを設置して緑化に努めるなど、周辺環境への配慮がなされている。

住宅の共用部分の清掃や公開空地の植栽なども良く手入れされている。

所在地/浪速区日本橋東3丁目
 事業者/株式会社三水
 設計者/株式会社小松建築事務所
 施工者/丸紅株式会社

ファミリー北大阪ライトコート (分譲)



準工業地域にある大規模な分譲住宅で、広い敷地のメリットを十分に活かすとともに、総合設計制度を取り入れて、ゆとりある空間をつくりだしている。

住棟を4ブロックに分割し、その間に空間を配したり、各棟をずらした配置は、大規模住宅の圧迫感を和らげている。

住棟のブラウン系の外壁は、要所に曲面を取り入れて直線部分とのバランスも良く、単調になりがちな外観をリズムカルで表情の豊かなものとしている。

また、住棟の廊下を広くとり、玄関周りにもポーチャ吹き抜けを設けるなど、各住戸の独立性とプライバシーを高める工夫がみられる。

公開空地には里山をイメージして、小さなせせらぎと築山を設け、近隣にも開かれた広く開放感のある空間をつくりだしており、植栽にもきめ細かな配慮が感じられる。

さらに、エントランスや周辺への美観を配慮した機械式駐車場などの共用部分も良く維持管理されている。

所在地/淀川区新高2丁目
 事業者/丸紅株式会社
 設計者/株式会社都市建設
 施工者/飛鳥建設株式会社大阪支店